

お客様各位

『PM2.5 対応キット』取扱説明

「PM2.5」に代表される大気汚染微粒子が社会問題化するなど、空気環境が健康に与える不安が高まってきております。

弊社の全館空調「エアロテック」を搭載頂いている建物であれば、標準で設置しております『高性能除塵フィルター』で充分粉塵の流入を抑えることができますが、外気の微小粒子状物質の粉塵濃度が高くなった場合に外気からの粉塵流入を高いレベルで抑制できるよう、エアロテックのフィルターのオプションとして『PM2.5 対応キット』をご用意致しました。

『PM2.5 対応キット』は、微小粒子用高性能フィルター、空気清浄フィルター（カテキン入り）、フィルター枠をセット化したものです。微小粒子用高性能フィルターは、 $2.5\mu\text{m}$ の微粒子の捕集率が約99%と非常に高い性能となっている分、通常の高性能除塵フィルター使用時に比べて換気量が約20%減少する場合があります、常時ご使用頂くものではありません。下記事項をご精読の上、必要に応じてご使用頂きますようお願い致します。

※「PM2.5」とは $2.5\mu\text{m}$ 以下の微小粒子状物質の総称です。「PM2.5」に関する詳細な情報については、以下のWEBサイトをご確認下さい。

環境省ホームページ「微小粒子状物質(PM2.5)に関する情報」

URL：<http://www.env.go.jp/air/osen/pm/info.html>

1. 性能

$0.3\mu\text{m}$ 以上 $2.5\mu\text{m}$ 以下における微粒子の捕集率について、 $2.5\mu\text{m}$ の微粒子の捕集率は約99%、 $1.0\mu\text{m}$ で約75%、 $0.3\mu\text{m}$ で約36%捕集致します。（図1参照）

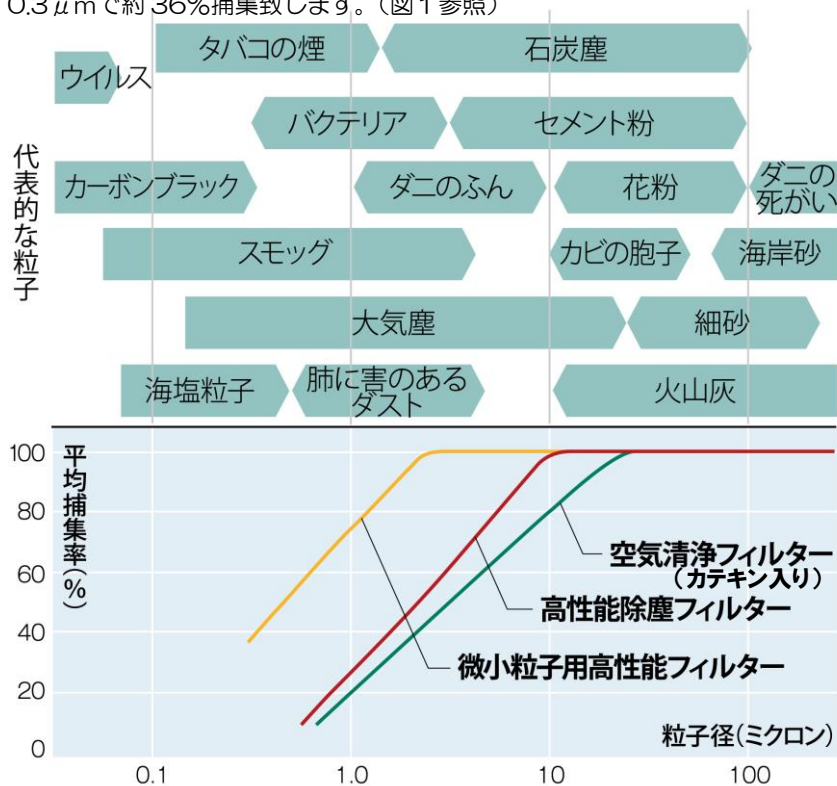


図1. エアロテックのフィルターにおける平均捕集性能

※上記数値は、フィルターの性能試験に基づく性能であり、実機の性能とは異なります。

※『微小粒子用高性能フィルター』では $0.3\mu\text{m}$ 未満の微小粒子状物質の除去は確認できておりません。

※空気中の有害物質すべてを除去できるものではありません。

2. 使用方法

『PM2.5 対応キット』は、室内換気ユニット（型名：VL-151KF）専用キットです。図2の位置に室内換気ユニットの型名が表記されておりますので、ご確認ください。



図2. 室内換気ユニットの型名表記

① PM2.5 対応キットの組み立て

微小粒子用高性能フィルターと空気清浄フィルター（カテキン入り）をPM2.5 対応キット専用枠（図3：イメージ）にセットして下さい。



図3. PM2.5 対応キットの組み立て方法

② 室内換気ユニットへの取付方法

行政・自治体からの注意喚起時等必要に応じて、エアロテックの室内換気ユニットに標準設置しているフィルター枠（換気側）を取り外し、①でセットしたPM2.5 対応キットを設置して下さい。

※微小粒子用高性能フィルターの交換方法は、高性能除塵フィルターの交換方法と同様です。

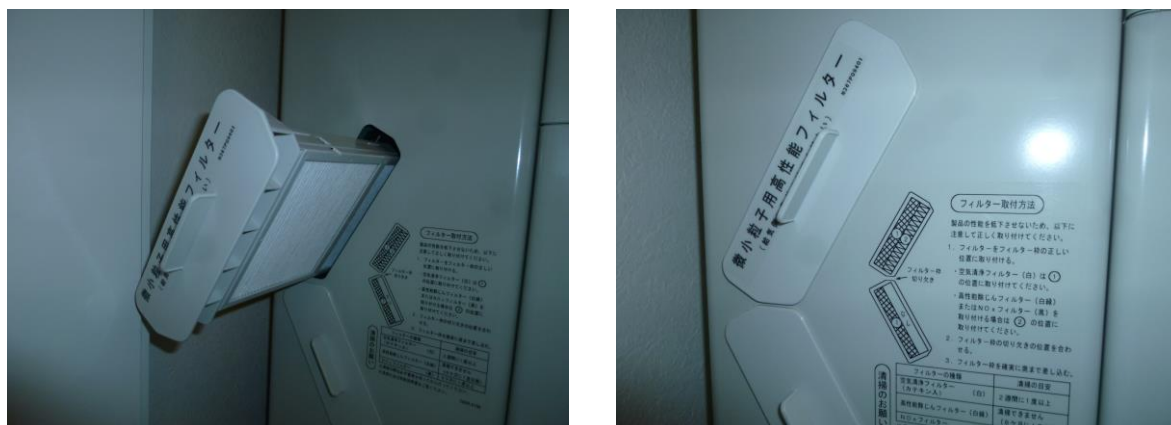


図 4. PM2.5 対応キットの室内換気ユニットへの取付方法

□微小粒子用高性能フィルターは、非常に目が細かく、常時使用すると必要な換気量を確保することができない可能性がありますので、通常時は標準の高性能除塵フィルターをご使用下さい。

※微小粒子用高性能フィルター（白色）と高性能除塵フィルター（薄緑色）は非常に酷似していますので、フィルター交換時にはご注意下さい。（図 5・図 6 参照）

□微小粒子用高性能フィルターの交換の目安は約3カ月です（新品時から 30%程度通過風量が減少）。合計で3か月以上使用を続けると換気量が少なくなるので、交換時期に合わせて必ず交換して下さい。

□PM2.5 対応キットのフィルター枠にセットする微小粒子用高性能フィルター及び空気清浄フィルター（カテキン入り）は、10年間の無償交換対象ではありません。交換時期になりましたらお客様にてご注文後、交換して下さい。

ご新築後の各種フィルターの購入方法については、下記 URL を参照下さい。

URL：<https://www.mitsubishi-home.com/img/owner/pdf/aerotech2.pdf>

□空気清浄フィルターの交換の目安は2年です。交換時期に合わせて必ずフィルターを交換して下さい。

□行政・自治体からの注意喚起時に PM2.5 対応キットをご使用頂く際でも、廊下等に給気口を設けている場合、給気口を“閉”としたほうが微小粒子状物質の流入を抑制することができます。注意喚起の詳細については、以下 WEB サイトをご確認下さい。

『微小粒子状物質（PM2.5）に関する注意喚起への対応状況の概要』

<http://www.env.go.jp/air/osen/pm/info/attach/press130419-01a.pdf>

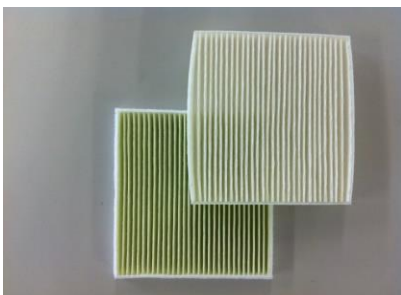


図 5. フィルターの色識別写真

（右上：微小粒子用高性能フィルター）



図 6.（左写真）微小粒子用高性能フィルターのスタンプと

（右写真）フィルター枠シール貼付イメージ

4. お問い合わせ窓口

□購入方法などについてのお問い合わせ

《三菱地所ホーム株式会社 オーナーサポート部 業務グループ》

TEL：0120-33-6161 受付時間/10：00～17：00（水・日・祝を除く）

□実際の販売先

《三菱電機システムサービス株式会社 東京商品支社 商品部業務課》

TEL：03-5431-7722 受付時間/9：30～17：30（土日祝・年末年始・GW・夏季休暇を除く）

以 上